

## 第3章

### 主な調査結果（寡婦世帯編）

# I. 寡婦の属性、家族の状況

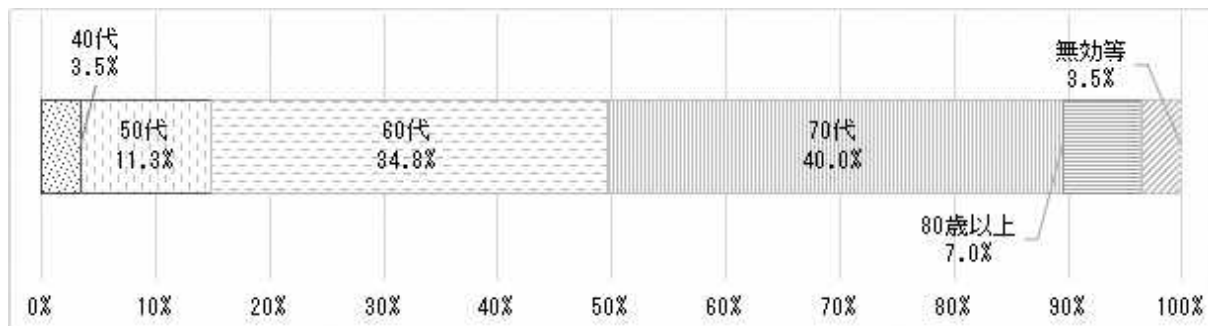
## 1 寡婦の年齢（問2）

調査時点（平成30年7月1日）における寡婦の年齢は、「70～79歳」が40.0%と最も多く、次いで「60～69歳」が34.8%となっている。

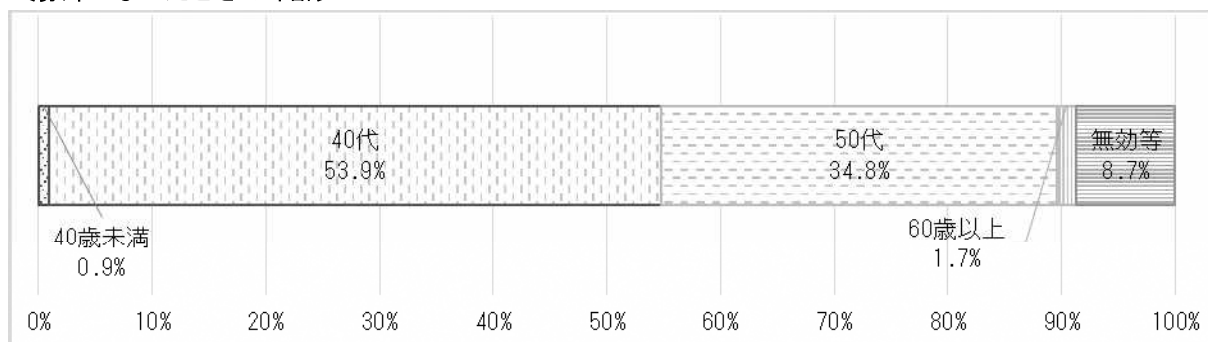
また、寡婦になったとき（末子が20歳になったとき）の年齢は「40～49歳」が53.9%と最も多く、次いで「50～59歳」が34.8%となっている。

寡婦の現在の平均年齢は68.5歳、寡婦になったときの平均年齢は48.9歳となっている。

〔現在の年齢〕



〔寡婦になったときの年齢〕



〔現在の年齢〕

	回答数	構成比
40歳～49歳	4	3.5%
50歳～59歳	13	11.3%
60歳～69歳	40	34.8%
70歳～79歳	46	40.0%
80歳以上	8	7.0%
無効等	4	3.5%
総計	115	100.0%

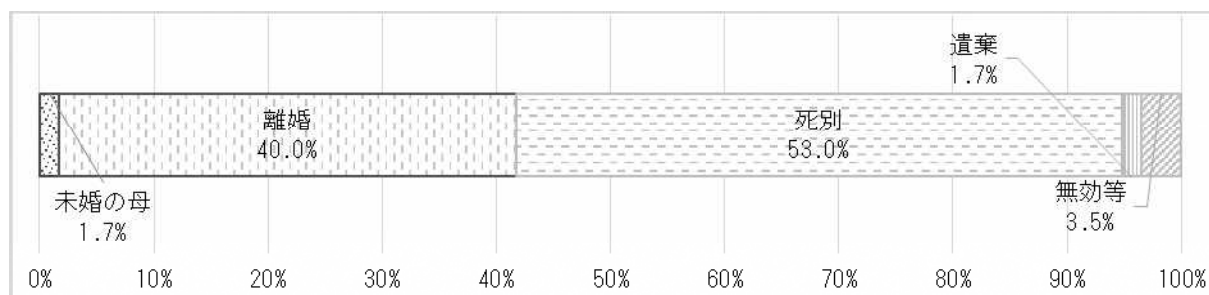
〔寡婦になったときの年齢〕

	回答数	構成比
40歳未満	1	0.9%
40歳～49歳	62	53.9%
50歳～59歳	40	34.8%
60歳以上	2	1.7%
無効等	10	8.7%
総計	115	100.0%

## 2 ひとり親になった要因（問3）

寡婦がひとり親世帯となった要因は、「死別」が最も多く、53.0%、次いで「離婚」が40.0%となっている。

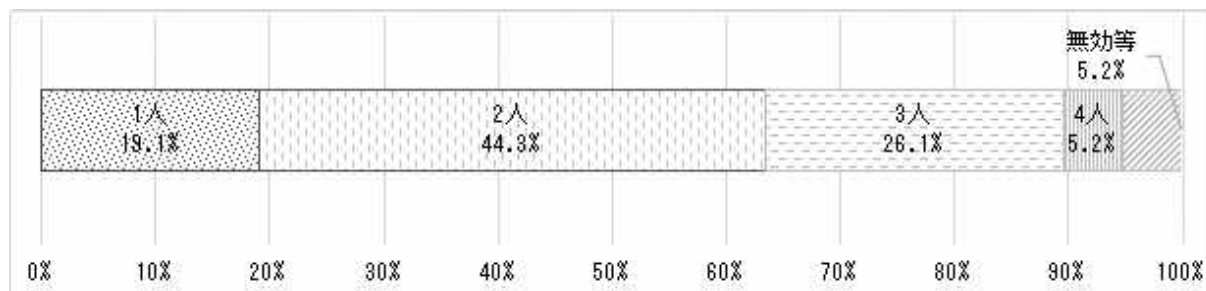
	回答数	構成比
未婚の母	2	1.7%
離婚	46	40.0%
死別	61	53.0%
遺棄	2	1.7%
その他	0	0.0%
無効等	4	3.5%
総計	115	100.0%



### 3 子どもの状況（問4）

#### （1）子どもの数

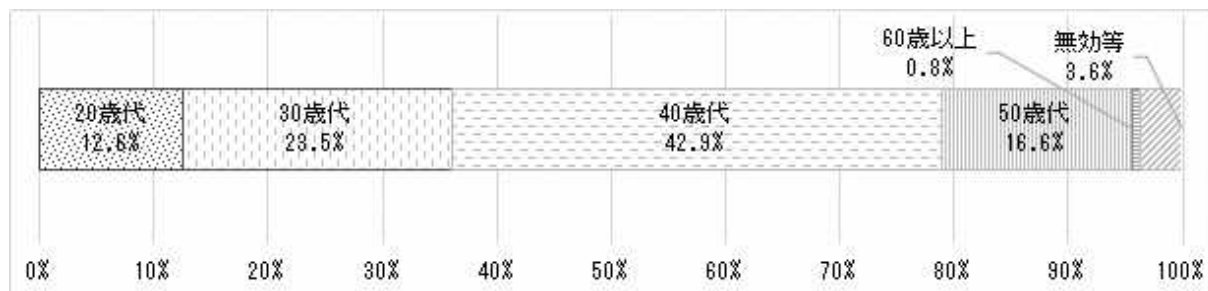
寡婦が生計を同一にしている（していた）子どもの数は、「2人」が最も多く、44.3%、次いで「3人」が多く、26.1%となっている。子どもの平均人数は2.07人となっている。



	回答数	構成比
1人	22	19.1%
2人	51	44.3%
3人	30	26.1%
4人	6	5.2%
5人以上	0	0.0%
無効等	6	5.2%
総計	115	100.0%

(2) 子どもの年齢 (問4)

寡婦の子どもの年齢は、「40歳以上50歳未満」が、42.9%と最も多く、次いで「30歳以上40歳未満」が42.9%が多くなっている。

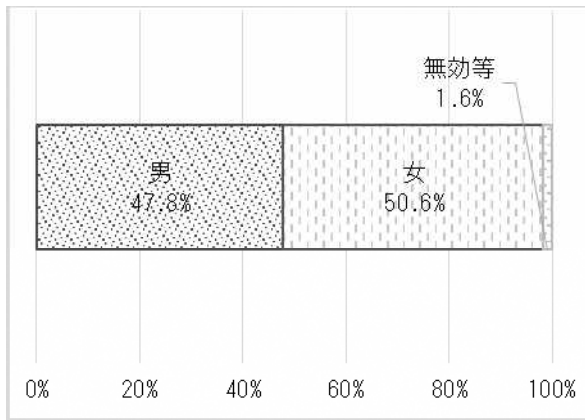


	回答数	構成比
20歳以上30歳未満	31	12.6%
30歳以上40歳未満	58	23.5%
40歳以上50歳未満	106	42.9%
50歳以上60歳未満	41	16.6%
60歳以上	2	0.8%
無効等	9	3.6%
総計	247	100.0%

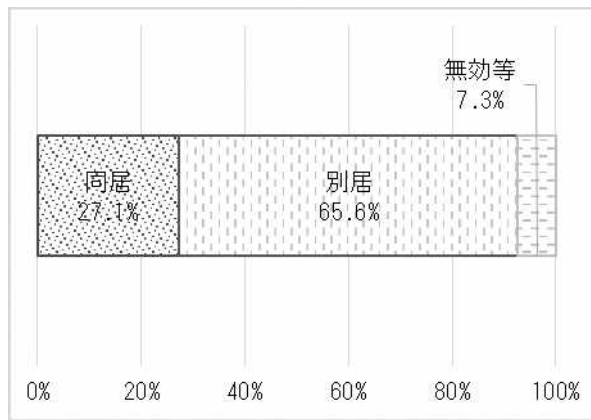
(3) 子どもの性別と同居・別居の別 (問4)

寡婦が生計を同一にしている子どもの性別は、男子が47.8%、女子が50.6%となっている。母子世帯の92.3%、父子世帯の88.1%が生計を同一にしている子どもと同居している。

【子どもの性別】



【子どもとの同居の有無】



【子どもの性別】

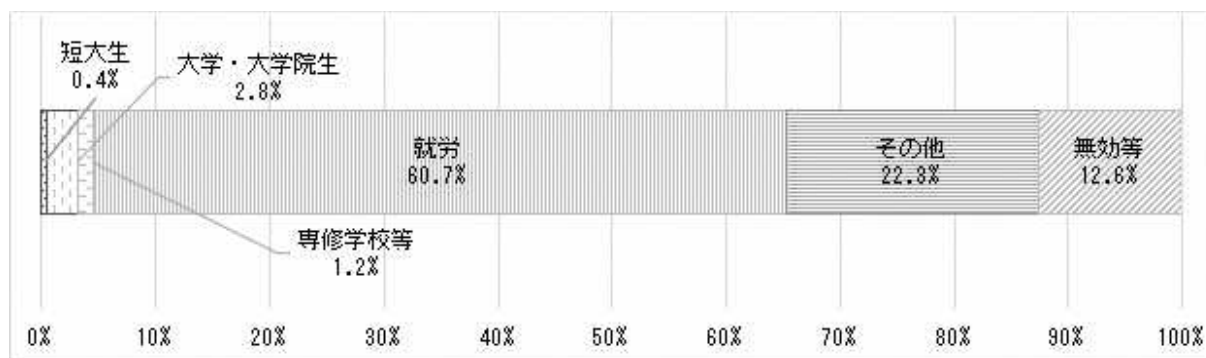
	回答数	構成比
男	118	47.8%
女	125	50.6%
無効等	4	1.6%
総計	247	100.0%

【子どもとの同居の有無】

	回答数	構成比
同居	67	27.1%
別居	162	65.6%
無効等	18	7.3%
総計	247	100.0%

#### (4) 子どもの就学・就労状況（問4）

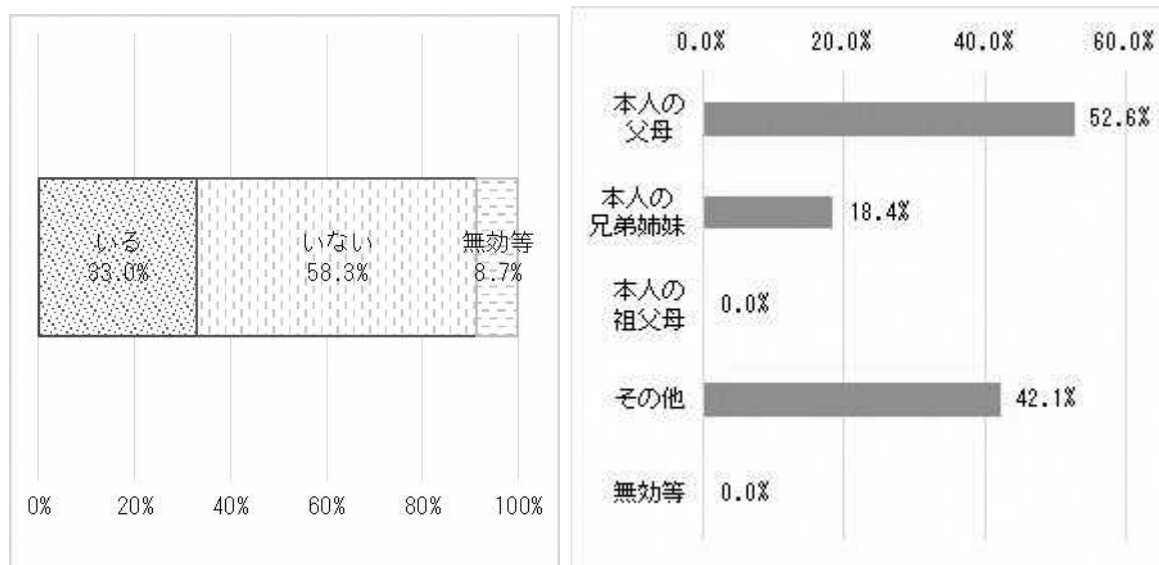
寡婦の子どもの就学・就労状況は、「就労」が最も多く、60.7%、次いで「その他」の22.3%となっている。就学中の子どもは、「短大生」「大学・大学院生」「専修学校等」を合わせて4.6%となっている。



	回答数	構成比
短大生	1	0.4%
大学・大学院生	7	2.8%
専修学校等	3	1.2%
就労	150	60.7%
その他	55	22.3%
無効等	31	12.6%
総計	247	100.0%

#### 4 世帯構成 (問5)

生計を同一にしている子ども以外の世帯人員について、寡婦の58.3%が「いる」としている。世帯人員の区分は、寡婦本人の父母の割合が最も高くなっている。



〔世帯人員の有無〕

	回答数	構成比
いる	38	33.0%
いない	67	58.3%
無効等	10	8.7%
総計	115	100.0%

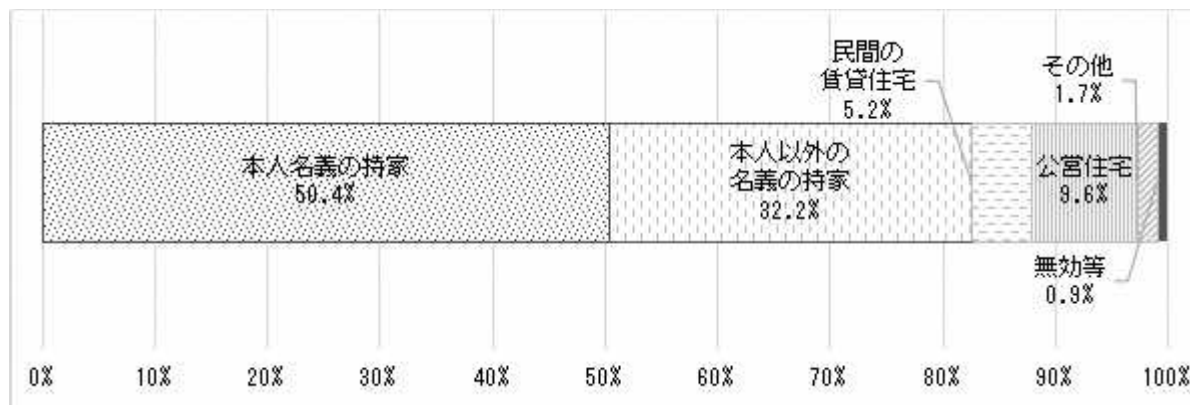
〔世帯人員の区分〕

	回答数	構成比
本人の父母	20	52.6%
本人の兄弟姉妹	7	18.4%
本人の祖父母	0	0.0%
その他	16	42.1%
無効等	0	0.0%
総計	38	100.0%



## 5 住居の状況（問6）

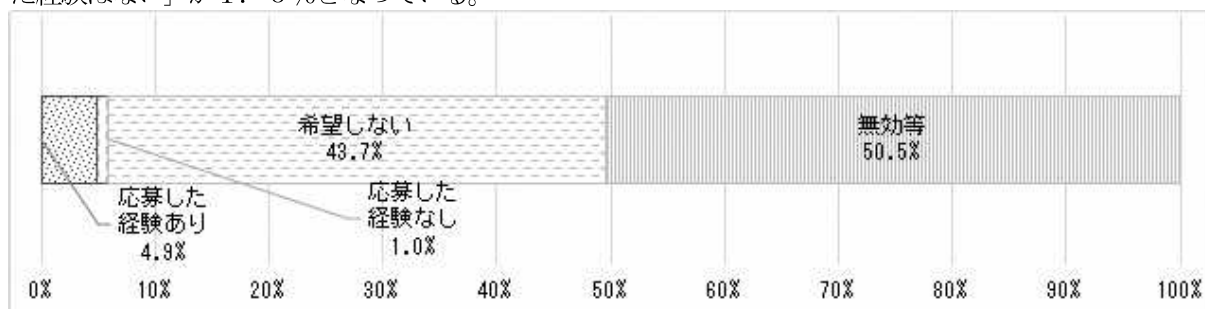
現在の寡婦の住居については、「本人名義の持ち家」が50.4%と最も多く、次いで「本人以外の名義の持ち家に同居」が32.2%、「公営住宅」が9.6%となっている。



	回答数	構成比
本人名義の持家	58	50.4%
本人以外の名義の持家	37	32.2%
民間の賃貸住宅	6	5.2%
公営住宅	11	9.6%
会社の社宅、公舎	0	0.0%
母子生活支援施設	2	1.7%
その他	1	0.9%
無効等	1	0.9%
総計	115	100.0%

## 5-2 公営住宅への入居希望（問7）

公営住宅に入居していない寡婦の入居希望の有無について、無回答、効等回答を除くと、「入居を希望しない」が43.7%、「入居希望があり、応募した経験がある」が4.9%、「入居希望はあるが、応募した経験はない」が1.0%となっている。



	回答数	構成比
応募した経験あり	5	4.9%
応募した経験なし	1	1.0%
希望しない	45	43.7%
無効等	52	50.5%
回答者数	103	100.0%